

製品名: ヒストン H2B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85023**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	Histone H2B
別名	H2BK5ac; H2B 1A; H2B; H2B histone family; H2B2f; H2Ba; H2Bf; HIST2H2BF; histone H2B; histone H2B type 1; Histone H2B type 2-F
遺伝子 ID	3018.0
SwissProt ID	P33778
免疫原	ヒストン H2B の合成ペプチド

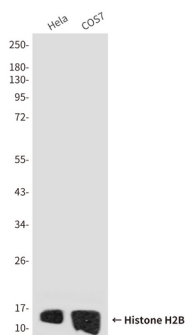
背景

ヒストン H2B ファミリーに属し、転写制御、DNA 修復、DNA 複製、染色体安定性において中心的な役割を果たします。DNA アクセシビリティは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されます。

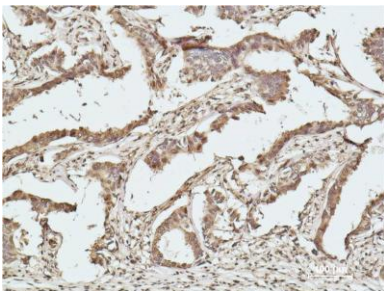
研究分野

-

画像データ



ヒストン H2B 抗体を使用した、Hela および COS7 溶解物中のヒストン H2B のウェスタンブロット分析。



ヒストン H2B 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。